

令和 7 年 2 月 19 (水)

第 2 回定例教育委員会会議録

我孫子市教育委員会

1 招集日時 令和7年2月19日（水）午前10時00分

2 招集場所 教育委員会 大会議室

3 出席委員 教育長 丸 智彦 委 員 村松 弘康
委 員 新山 訓代 委 員 中村 通宏
委 員 横山 春奈

4 欠席委員 なし

5 出席事務局職員

教育総務部長 山田 和夫 生涯学習部長 菊地 統
生涯学習部次長兼文化・スポーツ課長兼白樺文学館長兼杉村楚人冠記念館長 辻 史郎
生涯学習部参事兼鳥の博物館長 森田 康宏
総務課長 高橋 純 学校教育課長 中野 直美
教育相談センター所長 遠藤 美香
指導課長兼小中一貫推進室長 森谷 朋子
少年センター長 川本 将多 生涯学習課長 斎藤 幸弘
図書館長 中山 千草 学校教育課主幹 齊藤 優

6 欠席事務局職員 なし

午後2時00分開会

○丸教育長 ただいまから令和7年第2回定例教育委員会を開会します。

会議録署名委員指名

○丸教育長 日程第1、我孫子市教育委員会会議規則第31条の規定により、会議録署名委員を指名します。村松委員にお願いします。

議案第1号

○丸教育長 日程第2、議案の審査を行います。

議案第1号、令和7年度我孫子市教育施策の策定について、事務局から説明をお願いします。

○高橋総務課長 議案第1号、令和7年度我孫子市教育施策の策定について説明します。

提案理由は、令和7年度における教育行政の施策を定めるため、提案するものでです。

令和7年度についても、教育施策の基本方針を「個性を尊重し、互いに学び合う、学校教育並びに生涯学習の推進」として、引き続き教育行政を推進していくこととします。

令和7年度の教育施策は、2ページから7ページ、今回改定する部分を一覧表にまとめたものが8ページの「令和7年度 我孫子市教育施策改定整理表」になります。こちらの整理表を基に説明します。表の左側にある①から⑤までが今回の改定点になります。

まず、①についてです。「重点施策2. 子どもがいきいきと輝く学校づくり」の「(1) 確かな学力の育成」の4つ目、施策の本文は、3ページの上から3つの施策になります。こちらは、令和7年10月から第2次教育ICT業務

委託の運用を開始するため、「ＩＣＴ環境の整備による学習の充実」から「第2次教育ＩＣＴ整備に係る効果的な活用方法の推進」に改めます。

次に、②についてです。施策の本文は、3ページの下から2行目の「(5)地域とともにある学校づくり」の1つ目の施策になります。こちらは、令和4年度にコミュニティ・スクールを導入してから4年目となるため、「コミュニティ・スクール（学校運営協議会の設置）による学校と地域との連携・協働体制の構築」となっていたものを、「連携・協働の推進」に改めます。

次に、③についてです。施策の本文は、5ページの一番上「Ⅱ．市民が地域の自然や文化に愛着を持ち、豊かな人生を送ることができる環境づくりの推進」の「重点施策1．生涯学習環境の充実」の「(1) 学びたいときに学べる学習環境の充実」の4つ目の施策になります。こちらは、令和6年度に電子図書館サービスを導入したことから、「移動図書館の積極的な活用」とあったものを「移動図書館と電子図書館サービスの積極的な活用」に改めます。

次に、④についてです。施策の本文は、5ページの「(2) 人づくり・まちづくりにつながる学習活動の支援」の3つ目の施策になります。市民の郷土愛の醸成を図るため、関係課と連携し、歴史文化資料のデジタルアーカイブ化を行うことで、郷土学習を推進していくため、新たに施策を追加します。

最後に、⑤についてです。施策の本文は、5ページの「(4) 市民の学習活動を支える体制の整備」の2つ目の施策です。こちらは、電子図書館サービスを導入したことから、更なる情報発信に取り組むため、「発信」という文言を追加します。説明は以上です。

○丸教育長 ありがとうございました。

それでは、これより質疑を許します。質疑があれば挙手をお願いします。

教育委員会は、教育総務部と生涯学習部という2つの部があり、その推進と充実に努めていきたいと思っています。特に学校教育に関しては、子ども達

にとって魅力ある学校づくりの推進、これが大事だと思っています。いじめ・不登校もやはり大きな課題の一つです。そこを少しでも減るように、無くなるように努力していきたいと思います。また、生涯学習に関しては、市民の方からも魅力ある生涯学習の場となるよう環境整備をしっかりと行い、生涯学習部が中心となって進めていきたいと思っています。よろしくお願ひします。

よろしいですか。

それでは、ないものと認めます。議案に対する質疑を打ち切ります。

○丸教育長 これより採決します。

議案第1号、令和7年度我孫子市教育施策の策定について、原案に賛成の委員は挙手願います。

(賛成者挙手)

○丸教育長 挙手全員と認めます。よって議案第1号は可決されました。

諸 報 告

○丸教育長 日程第3、諸報告を議題とします。事前に配付された事務報告、事務進行予定資料などに補足する説明や追加する事項が2点ありますので、その説明から始めます。

まず1点目、「SOMPOボールゲームフェスタ in 我孫子」について、辻文化・スポーツ課長お願ひします。

○辻文化・スポーツ課長 3月2日に我孫子市民体育館で開催する「SOMPOボールゲームフェスタ in 我孫子」は、一般社団法人日本トップリーグ連携機構との共同主催事業として実施するものです。

午前中に実施する「あそビバ！」では、年中から小学校3年生と保護者比率者50組100名を対象として、子どもの運動能力を向上させる運動遊びを

楽しんでいただきます。また、午後に実施する「キッズチャレンジ」では、小学校1年生から6年生の100名を対象として、バレーボール、ホッケー、ソフトボール、サッカーの4競技について、元日本代表などのトップアスリートから直接指導を受けられる体験イベントとなっています。

当日は、なでしこジャパンで活躍した元サッカー日本代表選手の岩渕真奈さんがアンバサダーとして参加される予定です。

事前申込制となっており、今週月曜日の段階では8割以上埋まってきているところで、午前・午後共にかなり多くの参加が見込まれています。以上です。

○丸教育長 ありがとうございました。

ご質問等があればお願いします。

午後は、小学校1年生から3年生も対象なのですね。

○辻文化・スポーツ課長 はい。午後に関しては、子どものみの参加になります。午前中は親子で、ご自宅でもできるような運動遊びと一緒に楽しめる内容になっています。

○丸教育長 分かりました。ありがとうございました。

よろしいですか。

それでは、2点目、企画展「文人たちの文字についてAIちゃんに聞いてみた」について、辻文化・スポーツ課長お願いします。

○辻文化・スポーツ課長 3月4日から10月26日まで開催する企画展「文人たちの文字についてAIちゃんに聞いてみた」は、現在、我孫子市民図書館がネット上で公開しているデジタル郷土資料の原本を中心に展示します。

手書きの古文書を読解し、テキスト化する作業を、翻訳の「翻」に「刻」と書いて、「翻刻」と呼んでいます。翻刻については、経験を積んだ学芸員が現在行っているところです。

最近ではAI技術を活用して、古文書読解アプリが開発され、スマート

フォンのカメラで古文書を撮影することで翻刻できるようになってきています。今回の展示では、A I 古文書読解アプリを擬人化し、A I でまだ対応できないこと、それから人間が果たす役割について探っていきたいと考えています。

学芸員が学芸員たる理由を示したいと意気込んでいる事業になりますのでぜひ足を運んでいただければと思います。なお、前期と後期で展示物を交換しますので、できれば2回足を運んでいただけすると幸いです。

○丸教育長 ありがとうございました。ご質問等があればお願ひします。

よろしいですか。

それでは、これより事務報告に対する質疑に入ります。

質疑があれば挙手をお願いします。

○村松委員 15ページ、「令和7年二十歳成人式」についてです。まずは、関係者の皆さん、準備や進行お疲れ様でした。私は第1部に参加させていただき、とても素晴らしく感動的な式典を拝見させていただきました。全体を通して式場内及び場外で何か大きいトラブルなどがありましたら教えていただきたいです。

○斎藤生涯学習課長 今年の成人式も3部制で実施し、出席者の方は全体で65%の出席率でした。1部から3部にかけて、委託スタッフを含め、職員で警備に当たりましたが、特に大きなトラブルも無く、無事に執り行うことができました。ありがとうございました。

○丸教育長 ほかにございますか。

○横山委員 3ページ、「学校職員安全衛生委員会」にある先生方のストレスチェックの結果について、全体として何か傾向があれば教えてください。

○中野学校教育課長 職員のストレスチェックについて、まず小中学校全体として、総合健康リスクは全国平均を100とした場合、我孫子市は80と全国的に見ると低い傾向になっています。昨年度の総合健康リスクは82となって

いましたので、昨年度よりも若干減少しているということで、少しづつ職場環境等も改善されているのかなと思っています。

そして、小学校と中学校で分けると小学校は77、中学校が89ということで、中学校の方が高い傾向にはあるのですが、生徒指導の問題や進路、そして部活動の対応など、様々な面で中学校は精神的にも気を使う部分もあると分析しています。以上です。

○丸教育長 ほかにございますか。

今回、学校教育課で「民生委員児童委員・主任児童委員と学校長との懇談会」が各地区で行われていると思いますが、その懇談会の中で出ている内容等について報告があればお願ひします。

○中野学校教育課長 各学校からは、学校から見た子どもたちの様子、周辺地域の情報の説明を行ったというところで、学校長より児童生徒数やクラス編制、不登校児童の対応や学校生活における子どもたちの不審者情報等の説明を行いました。学校教育課からは、就学援助における状況等の金額報告等をさせていただきました。

民生委員の皆様からは、様々なご意見や要望等もあったのですが、民生委員の方々からは、放課後に子どもたちがどんなところに集まって、どのように遊んでいるか、登校時間外に出てくるお子さんがいて、様子を見て声掛けなどをしていますというお話、あとは地域の子どもたちの見守りを行っていきたいがどういった形でしていくことが望ましいのかが話題になりました。また、コロナ禍で学校行事への参加について、少し地域の方が減ってきてるので、少しづつ増やしてもらえたらいいう要望がありました。細かいところもいろいろとご要望等でしたが、全体的には地域の子ども達を学校と共に見守っていきたいというところでご意見をいただいているので、今後も学校と地域が協力した形で我孫子の子ども達を育てていきたいと思っているところです。以上

です。

○丸教育長 ありがとうございました。

私もある地区の民生委員の方とお話をしていたら、「地域の子は地域で育てる、そういう気持ちを持ちたい。」「我孫子は、地域とともにある学校づくりを進めているので、私達の意識も変えていかなくてはいけないと思っている。」という嬉しい言葉もいただきました。ありがとうございました。

ほかにございますか。よろしいですか。

それでは、ないものと認めます。事務報告に対する質疑を打ち切ります。

次に、事務進行予定について質疑があれば挙手をお願いします。

○横山委員 3ページ、「我孫子市中学校就職生徒壮行会」について教えていただきたいです。この会の対象になる生徒は、ほとんどいらっしゃらないと過去の会議録で拝見したのですが、対象にはならなくとも、進学をしない、例えば、家事の手伝いであるとか、アルバイトをするといった進路に進まれる生徒さんというのは、一定数いらっしゃるのでしょうか。

○川本少年センター長 家事の手伝いや家庭上の都合で進学をしないという選択をする生徒さんは一定数います。各学校に1名から3名ぐらいが例年いるところです。ただ進学の1年間様子を見て、その後進学したと報告を受けている子もいますので、その子の健康状態や精神状態などを加味しながら、保護者の方と一緒に考えているような様子があると思います。昨年度は、1名まだ就職先がはっきりは決まっていなかったのですが、就職をしたいと意思のある子のため、壮行会を開催しています。今年度に関しても1人います。また、今就職先を考えているということで実習をしてから考えたいというお話を受けている生徒もいます。以上です。

○丸教育長 ありがとうございました。ほかにございますか。

それでは、ないものと認めます。事務進行予定に対する質疑を打ち切りま

す。

次に、教育事業全般について質疑があれば挙手をお願いします。

——よろしいですか。

それでは、ないものと認めます。以上で諸報告に対する質疑を打ち切ります。
